



ねらい

◎一人一人が自分の力を発揮し、意欲的に遊びや生活に取り組む中で友達とのつながりを深める。
◎冬の自然に関心をもち探求したり、伝統行事に親しみをもったり、遊びや生活に取り入れて遊ぶことを楽しむ。

内容

【健康】

- 友達と遊び方やルールを相談したり、作戦を立てたりなどしながら、戸外で体を動かして遊ぶ。(ドッジボール・鬼ごっこ・一輪車 など)
- 自分なりの目当てをもち、友達と励まし合ったり、競い合ったりなどしながら、繰り返し挑戦する。(こま回し、けん玉、すごろく など)
- 感染症予防に必要なことに進んで取り組む。(手洗い・消毒・マスク着用 など)

【人間関係】

- 考えたことや感じたこと相手に分かるように話したり、相手の言葉を聞いて受け入れたりしながら遊ぶ。

【環境】

- つぼみの膨らみ、芽吹きなど冬から春への自然の変化に気付き、発見を楽しむ。
- 節分やひな祭りなど伝統行事の意味や由来を知り、関心をもち。

【言葉】

- 遊びや生活の中で互いの良さを認め合い、相手に分かるように伝えようとする。

【表現】

- 友達と一緒に歌を歌ったり体操をしたりすることを楽しむ。
体操：おにのパンツ、ラーメン体操 など

寒さに負けず、元気いっぱい体を動かそう！



友達のよいところを見つけて言葉で伝えてみよう！



すてきな作品ができたよ！

自分の大好きなお店屋さんや生き物など、作りたいものを作って遊んでいます。**豊かな感性と表現**作中で、ボンドやガムテープなど、どの用具を使うと素材同士が貼りつくのかを試したり工夫したりする姿が見られます。**思考力の芽生え**また、「人間の腕と体をくっつけたいけどどうするといいかな」「トイレットペーパーの芯を三角にして(腕と体の接続部分に)くっつけるとできたよ！」「ありがとう」などと、友達同士でアイデアを出したり**言葉による伝え合い**、助け合ったりなどする姿に**協同性**、子ども達の成長を感じます。作って遊んできたものを作品展に展示します。子ども達の思いがたくさん詰まっています。作品からの声を聞いてみてください。



どうやって組み合わせようかな。



のりを丁寧に付けていくよ。

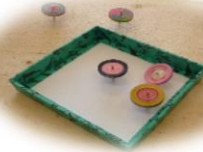


塗り残しがないように丁寧に塗るよ！

こま回しに挑戦しているよ！



室内では、こま回しを楽しんでいる子がたくさんいます。初めは、大きなこまボードの中で回すことを楽しんでいましたが、お菓子の箱やおぼんなどの的を用意して、小さな的の中で回すことにも挑戦しています。**自立心**また、友達とルールを決めて競争したり、コツを教え合ったりなどする姿もみられ、自分達で考えながら遊びを進めていくことの楽しさや喜びを感じているようです。**協同性・思考力の芽生え**



誰が一番長く回るかみんなで勝負しよう！

ヒモを早く巻けるようになってきたよ。



文章中の[]は、『幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿』より育つ力を記載させていただいています。